



豊中に残る戦争の傷跡

～考古学が解き明かす大阪空襲の実像～

今年は戦後80年の節目の年にあたります。

昭和 20 年(1945 年)7 月 30 日、大阪空襲の際の米軍の報告書や当日の天候、パイロットの人物像などのパネル展示を通じ、本市も大きな被害を受けた豊中空襲の実態や背景等を振り返り、改めて戦争の悲惨さや平和の大切さについて考える機会とします。

☆ 期 間

令和7年(2025 年)6月2日(月)～9月30日(火) ※日・祝日は除く
午前9時～午後5時(最終日は正午まで)

☆ 場 所

豊中市立人権平和センター・螢池1階 平和展示室分室
豊中市螢池北町2丁目3番1号

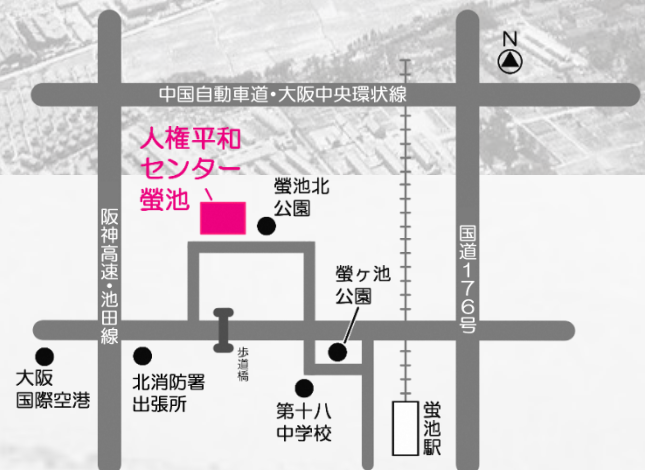
☆ 入場無料

<問い合わせ>

豊中市立人権平和センター・螢池

電話:06-6841-5326

月曜～金曜(祝日は除く)午前9時～午後5時15分



郷土資料館「とよみゅー」について



人権平和センター平和展示室について